

広環協

新年のあいさつ

理事長 三井 崇裕



広環協組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年は皆様方の御協力を得て諸々の成果を上げることが出来ました。このことに対し厚く御礼申し上げます。

皆様御承知の通り当組合は広島県下関係市町村との合理化事業計画策定、そして協定の締結を目標に事業の推進を取り組んでまいりました。九月には広島県から県下市町村に対して合理化事業計画策定について指導通知が発令されました。十月には広島県の御後援を

得て合理化事業計画策定研修大会が開催され、県下市町村の皆様・全国環組員の皆様・全国環整備役員の皆様、約五百五十名による会場熱気あふれるなか挙行され盛大裡に大会を終えることができました。

そして関係市町村と、私共広環協の組合員の間、「共通の認識」に基本的立場で理解しあえたことであります。

私共はこの「共通の認識」の更なる推進を全組合員の団結と協力でやり遂げなければなりません。早速年内には廿日市市・東城町など協定の締結がなされま

した事を御報告申し上げます。そして見直し時期として広島市・福山市・東広島市などにおいても詰めの段階に至っていると報告を受けているところであり、その他関係市町村に於いても交渉中であり、平成十四年度中には県下関係市町村において協定締結の成立がなされるものと期待するところがあります。

十月の大会に広島県下関係市町村・全国環整備役員の皆様として組合員の皆様の熱意ある御協力・御指導頂きましたことに対し厚く御礼申し上げます。

次は廃掃法定義と区分の見直し「規制緩和」問題であります。中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会、廃棄物・リサイクル基本問題専門委員会が、九回開催され、平成十三年十二月十八日で十九関係団体とのヒアリングを終え、委員会は論点を整理に入り、平成十四年一月十八日、中環審部会に上程される。内

容的には区分の見直しで事業系一般廃棄物を産業廃棄物に分類編入する論点であります。このことは委託・許可業として一般廃棄物を取り扱ってきた全環連及び全清連にとって一大事であり、私共は組織をあげてこの整合性に欠如した、しかも環境の汚染につながる論理に対して、断固阻止する為に立ち上がらなければなりません。

詳細については緊急対応で御案内する計画にあります。

終わりになりますが皆様方各位にとって、今年も御健勝で御多幸あらんことを御祈念申し上げ新年の御挨拶と致します。



広報 広環協

発行者

広島県環境整備事業協同組合

〒730-0026
広島市中区田中町5番9号
TEL (082) 246-0340
FAX (082) 248-1258

環境整備事業関係広報誌

第4号

本紙は一般廃棄物・浄化槽保守点検清掃等の取扱業者による広報紙です。
会員、関係企業に頒布しております。

目次

- 一面…広環協理事長の新年挨拶
- 二面…開催特集 合理化事業計画策定研修大会
- 三面…広島県甲田町町長 今井 正氏講演
- 五面…全国環境整備事業協同組合連合会 玉川福和副会長「総括」全文
- 六面…「合理化事業計画策定研修大会」に参加して

東急車輛の環境整備車両



- バキュームカー
- 汚泥吸排作業車
- 高圧下水管洗浄車



美しい時代へ—豊かさを造り、未来を創る
東急車輛製造株式会社

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー
TEL 03 (5431) 1082

あけまして

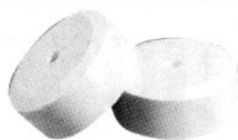
おめでとうございます

今年もよろしくお願ひします

広島県環境整備事業協同組合
事務局一同

浄化槽用殺菌・消毒剤

ハイライト®クリーン



〈特長〉

1. 完全溶解性で、吸温性がほとんどなく、目詰りや膨張による棚吊りがありません。
2. 有効塩素の安定性がよく、持続性の高い消毒効果が得られます。
3. 作業性がよく簡便で経済的です。
4. 強い雑菌力を発揮します。
5. 用途に応じて、特色のある形状が揃っています。

〈浄化槽用殺菌消毒剤〉

- ハイライト®クリーンS(ドーナツ型15g/錠) ●ハイライト®クリーンQ(ドーナツ型15g/錠) ●ハイライト®クリーンS-90(ドーナツ型15g/錠) ●ハイライト®クリーンM-90(円型扁平型30g/錠) ●ハイライト®クリーンC(ドーナツ型75g/錠) ●ハイライト®クリーンL-60(ドーナツ型150g/錠) ●ハイライト®クリーンL-90(ドーナツ型150g/錠) ●ハイライト®スティック(棒状型300g/錠) ●ハイライト®スティック45(短棒状型45g/錠)

〈水処理用塩素剤〉

- サンブライト90W(30g基石型)
- ※用途に応じて使用器具も取揃えています。

水に命をあたえ、自然に帰す…
それがハイライトの仕事です。

広島県販売代理店

山下薬品工業株式会社

広島市西区観音本町2-3-23

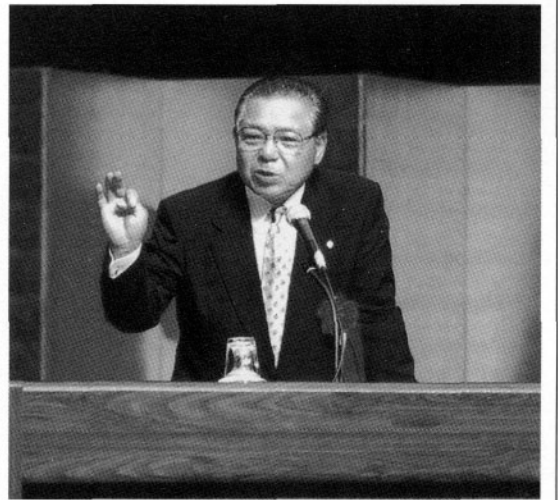
TEL 082 (232) 2286
FAX 082 (232) 2289

合理化事業計画策定研修大会

講演テーマ

「市町村の生活排水処理計画の在り方を考える」

広島県町村会福祉保健対策特別委員会委員 広島県甲田町町長 今井 正 氏講演全文



▲熱弁をふるわれた今井町長

今、特に県の一般廃棄物グループの方から合理化事業計画についてはいろいろご説明がございました。今日の私の立場はなんだろうかなと思つたら、まあ言い方悪いんですけども一般的に公務員の皆さんについてのお話の仕方が極めて柔らかい。優しいものですか。ついついアクセントが無くなるんですね。町村長、市町村長というのはいつも選挙で洗礼を受けとるものだから、どつちかというしやべるのにはメリハリを付けてアクセントがあつて面白み時にはあるというところで、ちょっと刺し身の妻じゃありませんけど、なんかりラックスしてらおうということ、私にお声がかつたのかなと思つてました。

しかしながら、私の町が何も特別な事をやっている訳じゃありませんし、で現在財政が厳しくなつた県内の市町村それぞれの市町村が生活排水処理計画をどう考へて行くのかというの随分取り組んでいらつしやる訳であります。私に白羽の矢が立ったのはたまたま

この広環協の副理事長をしていらつしやいます黒瀬さんと、それから閉会の挨拶をされますけども、今日の大会の実行委員長でいらつしやいます鉄本さんと、因縁浅からざるものがございまして、二人で私の所へ口説きに來られてまして断わらぬ断わらぬなつてやむなしくここへおじゃまして頂きました。

ですが、お引き受けした以上はなんとか時間だけは務めさせていただき、一つでも二つでも皆さんから「参考になつた」と言つて頂けるような事もなければならぬと思ひながら、これから少しの間お話をさせて頂きたいと思ひます。

レジメの中に簡単なものを書いてみましたけども、あんまりそれは参考にしなさい。そのとおりに話がいきませんので。私の特徴は三段跳びといひまして、こつちへ飛んだらあつちへ飛んだり飛びつぱなしなものですから、一般的に町長は三段跳びだと言われまして、初めはスポーツマンという意味かなと思つておりましたが、話が

思つておりましたが、話があつちへ飛びこつちへ飛びするところからの三段跳びでございまして、時々見て頂く所があれば申し上げますので、あまり参考にならないでお聞き頂ければと思います。

甲田町というのは、ご存じの方もあらうと思ひますけれども高田郡の中にありまして、これはご承知の方も多いと思ひますが、広島市と三次市の間に挟まれた、中国自動車道が走り、国道54号線が走り、JR芸備線が走つて居るのが、この高田郡でございます。

その中で一番三次寄りに位置するのが、甲田町で典型的な中山間地帯の町であります。そういうことで水は極めて綺麗であります。と思つて居たのですが、所が昨年の夏に土師ダムにアオコが大量発生致しまして、それから流れてくる町を還流しております江の川が青色に変わつて泡立ってまいりました。何故かと思つたらどうもこれは生活排水処理の問題もあることに気づき、特にダムのような水のようにもろい環境に置かれて、せつかく水をきれいにしてやうという

とで取り組んだはずの生活排水そのものが、時にはそういう環境破壊の元凶になつてくる事もあるという事も強く思ひました。

その中で一番大きいのがおそらく旧来の合併浄化槽だろつと思ひます。ご存じのように旧来の合併浄化槽はBOD対策が十分講じられておりますから良い

のですけれども、古い型が多く普及した地域が多いと今のようなアオコの大量発生ということも起きてまいります。海でしたら赤潮が発生して魚介類が死滅するという事がありますけれども、今では清流であるはずの江の川流域でさえアオコの大発生によって魚が死ぬような状況になっており、極めて憂慮すべき状況だと思ひます。

レジメの中ではその次に生活排水処理計画というのがあるんですが、それは図面を付けておきますので後見直しを含めてお話しをしたいと思います。どの市町村でも一緒ですけれども生活排水処理をするうえで三つの系統があるわけがございます。現在、国土交通省になりましたけれども旧建設省が管轄する、公共下水は、以前公共下水や都市下水、そういうものを含めて、町村なんかでは「特定環境保全公共下水道」一般的に特環というものを使つておりました。もう一つは農村漁村の集落排水事業、これは農林水産省管轄であります。それと合併処理浄化槽、これがかつては厚生省でありました。今はたぶん環境省になつたのだと思ひますが、こういう三つの省庁が分担しているのを縦割り行政を市町村もやっております。これをやりますとこの合理化計画を立てるうえで非常に問題が多く発生致します。いわゆる合理化計画というものは、し尿の処理を下水道に転換する時に出てくる問題であります。ですから一般的にし尿のくみ取りは住民

課とか民生課とかというよくな住民の生活に直接関わる部局が担当しているはずであります。下水道をやるとは下水道局で別部局が担当しており、そうでなかつたら建設課であつたり都市整備課であつたりというハードの専門の部局がやるわけです。その二つが連携しながらこの合理化事業計画をやらなきゃいけないわけですから、どうも連携がしつくりいかず弊害があります。私が一番弊害だと思つたのは住民にとつて合併浄化槽だろつが農業集落排水だろつが、今の特環であるが生活排水処理することに、なんら変わらぬないわけがあります。ですがその事業が違うために別々の課に行つて相談しなければいけないという住民にとつての不合理があります。そういうことで私の町では機構改革をやることに生活排水処理に関わる物はし尿くみ取りを含めて一つの課にまとめようというもので環境整備課というものを一本化したしました。同じように水路についても生活排水が流れるだけの家庭用の水路もあります。農業用水路もあります。河川法に基づく河川もあります。これも管轄が全部違つたわけですが、これも全部一つにまとめました。これは建設課が担当すると。道路も同じように林道あり農道あり市町村道ありと、これも住民にとっては全て道であります。これも一つにまとめよう。いわゆるそういう用途別にそれぞれ機構改革を実施致しました。それをやりますと今のし尿処理、生活排水処理を考えるとこのままでいいのだからかというのがでてまいりました。いわゆる特環一軒当たりの事業費が高くて、農集一軒当たりの単価にするとまだ高つくつと、これまでは別々の課がやりましたから比較することはありませんでした。一つの課になってきますと、それぞれの事業を比較するようになりまして。そういうことから今度の見直し作業がまず始まつたわけがあります。が、合せてご承知の様に国地方を通じて借金だらけつていのが赤裸々に表に出て來ました。ご承知の方も多からうと思ひますが、今年の三月末現在の国地方を合せて借金の残高は六四五兆円とあります。まったく見当もつかない金額です。ご家庭であれば一軒の家で二〇〇万円を借金していただいていると自分が直接借りたものではないけども二〇〇万円の借金があつて、それをなんらかの形で税金で払わなきゃいけないとそういう現状がござい

ます。

また先程も申しました事業ごとの単価格差というのがあり、これは建設時のインフラコストと運営するためのランニングコストを合わせるわけですが、そうするとランニングコストが非常に把握の難しい部分があります。これでやりま

五〇万円かかることが分かりました。そして特環でやるとかなり安く事業費は五五〇万円かかることが分かりました。ここで分かりますと二〇〇万円の差が生じてまいります。

合併浄化槽につきましては、これまでは合併浄化槽は国の補助金を頂きながら町が助成しながら個人設置をさせておりました。しかしながらここでの問題は、個人設置をする管理が極めて疎かになりやすいという弊害が生じてまいり

ます。近年では行政が絡んだ管理組合なり管理の教育課を作りながら責任管理ができるような体制をとりなさいという指導がなされております。

それくらい管理が大切なわけでありまして。そうした中、特定地域生活排水処理事業という事業が創設されまして、広島県では一番早かつたのが河内町でありましたけども、私の町も同時に踏み込もうかと思つたんですけど見直し作業が十分煮詰まっていなかつたんで一年遅らせました

が、そういう制度が出來まして住民にとってはいづれも行政が事業して加入分担金をとつて同じように使用料をとつて管理をしていくというシステムでございますが、これでやりま

すと平均すると七人槽になりまして平均一〇〇万円位で出來るはずなんです。そうすると農業集落排水と比べると六〇〇万円以上の差があるわけがあります。ということとは七五〇万円があれば、その一個分で七件の事業が出來るわけでありまして、これは財政的にも極めて安く上げるわけです。

現在価値工学とかいいましてバリューエンジニアリングという考え方がありま



ますし、知っていれば行か
せて頂きたかったわけで
す。

今このV E制度について
考え方は、一つの省庁内一
事業を対象に考えられてお
ります。例えばご存じの方
が多いと思いますが、国土
交通省は事業をやるうえで
少し工法を変えて安く上げ
る方法を取り組みました。

これがV E制度ですけれど
これは一つの省庁が一つの
事業だけやるから容易に出
来たのだらうと思います
が、今から省庁横断型のV
E制度があるんだと思いま
す。私はこのV Eという学
問を知ってやっつたんじや
ありませんが、ただ考えて
みて下さい。七五〇万円か
かるのも五五〇万円かかる
のも一〇〇万円ちょっとか
かるのもすべて税金であり
ます。確かに補助金として
はそのうちの何分の一か
あります。町独自の財源
を充てるのも一部でありま
す。多くの部分は起債とい
う借金をして賄っているわ
けであります。この借金を
したものの累積が六四五
兆円あります。結局は省
庁の縄張り争いだと思っ
ます。公共下水の予算を絶
対減らしてもらったら困
る。その様な事からきて、
今の様に七〇〇万円かか
るが一千万円かかった所も
あるかも知れません。

国県市町村を通じての税
金を使うのなら安いのにこ
したのはいじやないです
か。行政の事業転換の原則
は最小の費用で最大の効果
を上げるといふ事でありま
す。まさにこのV Eの考え
方とまったくおなじであ
ります。特にV Eは最大の

効果とは普通言わないで
すね。最大同等の効果が生
まれるおなじ効果が生ま
ればいいわけですから。
そういう考え方はいまから
市町村行政の中にも、勿論
国の行政の中にも必要だろ
うというふうに思います。

レジメの中を少し見て頂
きたいと思います。少々図
面が小さいので見て頂くの
が難しいですけども右と左
に二つの地図が書いてあり
まして、真ん中へ表が一つ
付けてあります。この地図
も表も見て下さい。左側が
見直し前でありまして、見
直し前を見ますと、先ず今
の公共が特環の方から見て
きますと、見直しまでは四
二〇〇人を対象に考えてお
りまして事業費は六八億七
千万円でありました。です
がこれはある程度詳細設計
を始めましたらもっとかか
ることがわかりました。何
故かと言いますと左側の地
図の真ん中斜めに鉄道の線
をわざと引きました。い
わゆるこれも網目がかつ
た所が特環の計画区域であ
りましたけども真ん中にJ
Rが通っているわけであり
ます。JRというのは、こ
こにJRの関連の方は多分
いらっしやらないと思うの
ですが、だいたい市町村が
設計して入札すると一か所
鉄道横断するため推進工法
で掘りませすけども三千万
円あつたら出来ていたんで
す。しかしJRは全面委託
ゼロということになりまし
て、それをやりますと三割
高くなるようになりまし
た。それが甲田町の場合は
十箇所以上必要だったんで
す。地形上。そうするとこ

れだけで三億円かかるはず
だったのが四億円かかる
ことになる。そうするとこ
こに書いてあるように約六
八億でしたが七二億以上か
かることになる。それも見
直しの大きな引き金だった
わけですね。しかしこれを見
直しをしまして、今度は右
側に書いてありまして一番
というので網をかけてあり
ますけども面積は約三分の
一程減りました。処理人
口も四二〇〇人を三二〇〇
人に致しました。事業費が
約五〇億になりました一八
億強安くなったことになり
ます。それともう一つ、期
間がものすごく長くかつ
たんです。最初平成五年頃
から工事にとりかかったと
しても、三十八年くらい財
政的に見てかかる予定にな
る。まあ気の長い話であり
まして、私なんか生きてお
られん位の時に事業が完了
するということになるわけ
です。

それから今度は斜線を引
いた部分が二、三、四、五
が四つ作つてありますけど
もこれが農業集落排水であ
ります。さつき言いました
ように農業集落排水はコス
トが極端に高くなります。
四つ合わせると処理人口に
して一五七〇人しかいない
んですけども事業費は約二
八億かかります。そういう
ことからですね財政的にも
厳しくなりまして借金の残
高もどんどん増えてしまし
たもので、これ以上借金す
ることは県も「うん」とな
かなか言ってくれそうにな
らなくなってきておりました
ので、これも高いのもありま
したので一箇所程工事中だ
ったものを含めて止めまし

た。
特にこの農業集落排水は
水の無い所でしたので、農
水省の簡易水道と一緒にや
つりました。それも結構
高くついた原因でした。そ
れと処理人口の規模縮小と
いうふうなことに致しまし
た。比べると一億円も高く
なりました。その代わり、後
の三箇所はいいやいな
い。あんな七〇〇万円以上
かかるようなものももうや
るまい。ということをやめ
させて頂きました。その分
を特定地域生活排水処理場
で全部賄おうと決めまし
た。ただ一箇所程整備線に
吉田口駅というのがありま
してその周辺へ人家が密集
したために、浄化槽を据え
るスペースもないお宅が何
件もありましたので、ここ
だけはコミュニティプラ
ントというで見直しを
致しました。

その結果がこの表の中に
一番下に書いてありますけ
ど六五〇〇人を処理するの
に九七億かかっていたのも
が六八億ですむということ
になりました。約三〇%の
事業費の軽減がはかれたわ
けであります。ご存じのよ
うに合併浄化槽は希望され
る所へ自由に設置すること
が出来ますから管渠を延ば
すような手間がかかりませ
ん。幸い今、特定地域生活
排水処理事業についてはか
なり大幅な補助率を頂くこ
とができますので、今年一
間で一五〇基の製造をして
おります。但し五年間だけ
で七五〇基は据えたいと計
画を進めているわけであり
ますけれども、この様にす
は技術力がありせんから

いた税金を国に払われたか
県へ払われたか市町村へ払
われたか分かりませんけれ
ども、それらの金をまさに
これまでは省庁のエゴによ
つて無駄遣いを随分してい
たんだなあとという様に思
いました。皆さんも思われま
せんか。

但しコミュニティプラ
ントを設置した所がありま
したように、農業集落排水
もこれは農村漁村の集落排
水でありますから農村部は
今のように合併浄化槽でど
んどん進めばいいと思うの
ですが、漁村はご承知のよ
うに小さな村に家が密集し
ています。こういうところは
漁業集落排水をしっかりと
ればいい。公共下水はむし
ろ都市部に適しておりま
す。随分広島県も遅れてま
す。広島市は随分進んで
います。後の中小の市は
まだまだ遅れております。
公共下水はそういう遅れと
る市街地の多い所へこそ集
中すればいいんだと思いま
す。

私は今総務省になりました
たけども総務省のこれは今
どういう施設になったか分
かりませんが、以前は準公
営企業室というのがありま
した。これは町村の特環の
指導なんかやつとる所でし
たけども、例えばうちの町
を例にとりますと甲田町全
域を特環の整備区域にする
んです。その市長さん
に言ったのですが都道府県
がやつとる、過疎外交制度
がつていのは見直さな
いかな。結局ね、過疎代行制
度関係しとる町村もあるか
ら、勘弁していただきたい
と思いますけど、私の町に
は技術力がありせんから

県へ過疎代行をお願いする
んです。過疎町村ですから
そうすると県は国の補助金
に、県の上乗せ補助をして
県が全部やつてくれるんで
す。そしたら町村の負担は
極めて少なくなるんです。
極めて少なくなるんですが
事業費は膨大になるんで
す。隣の家まで何百メート
ルあつても全部やるわけで
すから、全域になってしま
つて。そうすると過疎代行
でやつた所っておそらく平
均一千万円というのは珍し
いことないんだらうと思
うんですよ。だから過疎代
行は余程慎重に検討しな
がらやらないと本道の行政改
革財政改革というのは出来
んじやないですかとい
つたことがあるんですが、ま
さに今金が無い金が無い来
年度の起債額は国債発行額
を三〇兆円に押さえようと
いつておりますけど、こ
ういふ事業の見直しをしつ
かれば、もつともつと国
債の発行額を減らすことは
可能だと思っております。た
だ省庁の縄張りだけで、そ
ういふ無駄な使い方が行わ
れ、市町村もできるだけ、
自分の町、村の持ち出し分
が少なければいいっていう
感覚でいた所をやつたり問
題があつたのだと思いま
す。

だからこれからは国、都
道府県、市町村を含めて先
程のV Eといった考え方を
しっかりと導入する必要があります
だらうと思つてます。特に
合理化計画。これから具体
的にやつていきます。その
合理化計画を進める時
に、この生活排水計画の見
直しをやる時期だと思つ
ます。これは私は決して離

とも早くから取り組んで頂
いて円滑な計画が立たれ、
尚且つ今の様な税金の無
駄遣いの無いような処理が
できるようにぜひともお願
いたします。

そういう中で、全国市町
村合併の問題が大きくなつ
て参りました。市町村合併
がどんどん進めば進むだ
け、これらの事業計画、あ
るいは処理計画についても
のがです、早く取り込まれ
なかつた方や取組みが出来
ていない方や出来てないとい
つた極端に差がある時に合
併後の市町村も困ります
し、その中で活動している
事業所も大変な苦勞をする
ことになると思つてます。こ
の二〇〇一年つていうのは
正に生活排水処理について
一番考える時期であります
し、広島県も事業計画の策

定についてのマ
ニユアルを出し
てもらつたわけ
ですから、時を
得た時だと思
つております。そ
ういふことで私
が私の町で取り
組んだことを少
しだけ紹介致し
ましたけども、
是非とも住民の
為になるような
処理をしつたり、
あるいは計画を
立てたりとい
ふことで、皆さん
のご活躍をお祈
りして、私の話
を終らせても
らいたいと思
います。どうもご
清聴有難うござ
いました。

受託分析・受託実験
環境調査・環境アセスメント

環境を支える
確かな技術

地球環境と人との優しい関係

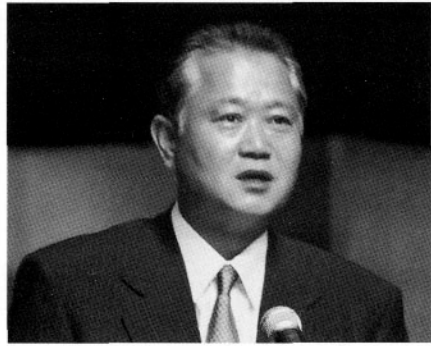
株式会社
アサヒテクニクス
本社 広島県大竹市晴海2-10-22
TEL(08275)9-1800(代) FAX(08275)9-1805
広島営業所 広島市西区草津新町1-21-35 広島ミクスビル1F
TEL(082)278-8822(代) FAX(082)278-8824

研修大会を支えた青年部員たち

研修大会を支えた青年部員たち



全国環境整備事業協同組合連合会 玉川福和副会長「総括」全文



玉川副会長

全国環境連の玉川でござい
ます。先程甲田町長から
歯切れのいい、久々にすっ
きりしたお話を聞きしま
して感動しました。あのよ
うにいつも何故進まないの
か不思議に思う事も随分あ
ります。業界からの総括と
いうことでありますから、
当然偏った総括になるはず
であります。従って、でき
れば現状までの認識と、
そして今後の方針になれば
と考えております。まず身
近な事で昨日であります
が、環境省の方で廃棄物の
区分の見直しが進んで
おります。それが行われま
して、私も昨日行って参り
ました。業界からのお願
いは適正処理がスムーズに進
むような方法であって欲し
いということをお話
をしてきました。ややもす
ると、経済行為のみが優先
して、さらに市町村の処理
責任がなくなるような方向
を望んでしまいがちであり
ます。ですから現在テーマ

も随分業者がおりますが、
戦前からこの業務に携わっ
ている人は一人もおりませ
ん。それは何故かという
廃棄物でなかったからであ
ります。し尿は廃棄物では
なかったのです。
戦後間もなく化学肥料の
導入によって突如として廃
棄物化した。そこで国が市
町村の処理責任を命じて、
きちっと処理しなさいと、
あなたがたの責任ですよと
いうことで市町村の固有の
事務であるということも明
確にした。これが昭和二十
九年の廃掃法でうたわれ
た。そこでも何故業者が増
えたのか。何故発生したの
かという疑問は残るわけ
です。市町村自ら処理責任
を科せられたのに、なぜ業
者が発生したのか。これは処
理場がなかったからです。
し尿処理場が当時なかつ
た。ですから市町村長は自
ら手を汚す代わりに許可業
者をつくらせた。許可業者
が増えれば自分で汲んでく
る。自分でどっか他に行き
処理をしてくれる。これは不
法投棄ちゅうんですが、私
たちの親父がね、子供の頃
良く覚えてますよ。雨降り
には必ず親父は家にはいな
い、川の淵をバキュームカ
ーがよく走る。たまには検
査された。でも許可の取り
消しにはなりません。何故
かという、町長もやっぱ
り、後ろめたいという思い
もあつた。気の毒に済まん
など。しかし、町長が済ま
んと思つていることを私た
ちの親父は知らなかった。
なんか自分が進んで悪いこ
とをしたなという意識があ
ると。俺は町の為によつた
なんちゅうことを、きちつ

になっており
ますのは事業
系廃棄物、そ
れが一般廃棄
物でない状
態、産業廃棄
物化したよう
な流れ、要は
自由競争があ
って競争原理
が働いて更に
リサイクルも
進む。といいことばかり望
む方法が私はないと思つて
おります。
でこの自由というのはい
つたい何かということ、
自由な現象が滋賀県で去年
おきました。セブイレブ
ンという大きな会社がある
わけですが、そこで、レテ
ールシステムという方法が
進んでおります。そのシス
テムが何かといひますと、
現在までに行われている処
理する人、また収集運搬す
る人、処理して頂く店舗の
人、この二者がおれば、廃
棄物処理はある程度進んで
おたわけです。そこへ第
三者が介入する。A群業者、
B群業者と称する名前も出
てきました。副代理人と言
う人がそこへ入る。いった
いその人たちが何をしてく
ると、いうことも昨日申し上
げたのですが、滋賀県で起
きた事例は去年の四月の中
ごろから、A群業者なる人
が現在行っているゴミの取
集運搬業者に対して、B群

と分析する能力もなければ、
暇もなかった。従つて
本来は市町村に成り代わつ
て廃棄物処理法違反を犯し
てまでも戦後のあの混乱を
高度成長にむける中、我々
の先輩らは一生懸命やつて
たんです。
で一方考え方を、見方を、
変えるのですね、どうい
う風に見えるか市町村は。市
町村の行政マンはこういう
考え方もある。処理法違反
をしてまでも、あの業をす
るような程度の低い人種だ
と彼らは。こういう認識も
心の中では必ず人間は芽生
える。私がバキュームカー
の息子に生まれてなかった
らその人たちを見たら私は
そう思う。なんだとお前達
の仕事は法律違反をしてや
らないとできないような
か、そういうお前達は人種
なのかと、程度が低いと私
は思つたと思う。だけれど今、
合特法が出来た二十六年がた
つて、現在皆がこうして集
まつて勉強する。中身の無
いことを勉強する。わか
りつきた事をやるとるん
です。今、どうしてやつた
らいいか分からんちゅうこ
とはない。岐阜県は全市町
村が合理化協定結んで、全
部やつてますから。分から
んような事は何も無い。分
からんふりをしとるだけ
で、そのネックは業者をど
ことなく身分の低い人間で
あるという位置づけが心の
隅にある。いや、おれはそ
んなこと無い、という人も
中にはおるかもしれん。そ
ういうものがあつて初めて
差別心になる。黒人を差別
してしまふという感情の中
に、顔をよく見るとやはり
差別してしまうと、俺は

り業者になれ、という話があ
ります。で、それは拒否し
ました。しましたら、五月
になりましてゴールデンウ
イーク明けですかね、そこ
にゴミの収集車やら、パキ
ューム車やらが、三十台ほ
ど停まっている場所があり
ます。十二台が放火されま
した。六台が全焼、六台が
半焼しました。で、その時
期までは七店舗ほどまかさ
れてやつておたようです
が、現在仕事はしておりま
せん。よつて無事に過ごし
ておると。仕事をやめれば
無事になったと。仕事を強
引にやると向こうも強引に
くる。これが自由な社会な
のかなど。ちなみにアメリ
カのゴミ処理はマフィアが
支配しているとこれは有名
な話であります。日本もそ
ういう道を歩む危険があ
ります。こう思つております。
私どもが提案しましたの
は、一つはリサイクルし易
い物、そして第一種廃棄物、
第二種廃棄物、特別管理廃
棄物、そのような振り分け
をしまして第二種廃棄物
と、特別管理廃棄物、第二
種廃棄物というのには有害な
廃棄物については産廃にし
たらいいじゃないかと。そ
して市町村の固有の事務と
して行つていくのは、リサ
イクルのし易い無害な物さ
らに事業系から出る無害な
廃棄物を第一種廃棄物とい
う区分をつけてさういふ

いけななと思う人と、俺
は差別心なんか全然ない
言つて差別してしまう人と
どちらがどれほどの違いが
あるかという、すごい差
がある。俺は差別してない、
差別心はないという人ほ
ど、差別心が凝り固まつた
人はいない。したがつて今
回の研修会のテーマで方法
がわからない人は一人もい
ない。やりたくない、彼ら
にやめて仕事をやるんだ
と、お金まで出してなんで
この時代という意識があ
ると思う。しかし、業界は
業者でありますから、仕事
をしてお金を貰う事があつ
ても、仕事を今までしてき
たツケを市町村に払わし
や絶対ダメだと私は思
います。仕事を通して社会に
貢献するんだという高い志
を今後はもつてもらいた
い。今我々の業界が一生懸
命になつて、単独浄化槽も
廃止しました。これは社会
にとつて絶対に良いことだ
と確信があつたから一生懸
命やつた、さらに、農集
排施設にVE制度を導入し
ようと、このままだと、
必ずや財政破綻は明らかに
近い。日本の借金は一兆
円になるのは十年から
と。思つて。だけれど、我々の
できる事をなんとか自分の
役割として、この業界の中
の人が一生懸命骨を折るな
ら、広島県はなんとかなる
と思う。なんとかなると思
ふ。いかに。過去いろいろ思
ひがあつたにせよ心一つ
にして、廃棄物処理は今日
が出发点となつて広島
の更なる発展を祈念して総括
します。有難うございま

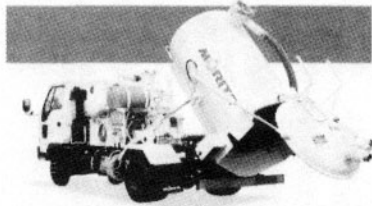
くり方も考えて欲しいとい
ういうご提案を昨日してき
た。この廃棄物処理の世
界に暴力団が介入すると
か、第三の勢力が暗躍する
事があつちやならん。と、
せつかくこの日本の中でそ
ういった類の人たちが何故
現在まで参入していないか
と、これはやはり、市町村
の処理責任に明確にうたわ
れていたと言ふ事が大きな
原因だと思つております。
したがつてそこは今後も堅
持すべきと、これは強い意
志を持って環境省にも訴え
ていきたいと思つておりま
す。
更にもう一点、本日のテ
ーマでありますこの合理化
事業計画を立てると、これ
は昭和五十年にできた法律
でありまして、現在でもう
既に二十六年前に制定され
た議員立法であります。何
故こまでずれこんで全国
的にもよくトラブルが、私
もトラブルを起こした事が
あります。岐阜県の出身で
あります。元年に十二月の
五日から二十日間ほどスト
ライキをやりました。若干
死ぬような思いもしました
が、その時思ひましたのは、
どうしてこまでせにや
いのか。なんでもこ
なるのかつづく考えさせ
られました。考えた挙げ句
一つの結論がでました。そ
れは私たちの業界は何故発
生したか。この会場に

いけななと思う人と、俺
は差別心なんか全然ない
言つて差別してしまう人と
どちらがどれほどの違いが
あるかという、すごい差
がある。俺は差別してない、
差別心はないという人ほ
ど、差別心が凝り固まつた
人はいない。したがつて今
回の研修会のテーマで方法
がわからない人は一人もい
ない。やりたくない、彼ら
にやめて仕事をやるんだ
と、お金まで出してなんで
この時代という意識があ
ると思う。しかし、業界は
業者でありますから、仕事
をしてお金を貰う事があつ
ても、仕事を今までしてき
たツケを市町村に払わし
や絶対ダメだと私は思
います。仕事を通して社会に
貢献するんだという高い志
を今後はもつてもらいた
い。今我々の業界が一生懸
命になつて、単独浄化槽も
廃止しました。これは社会
にとつて絶対に良いことだ
と確信があつたから一生懸
命やつた、さらに、農集
排施設にVE制度を導入し
ようと、このままだと、
必ずや財政破綻は明らかに
近い。日本の借金は一兆
円になるのは十年から
と。思つて。だけれど、我々の
できる事をなんとか自分の
役割として、この業界の中
の人が一生懸命骨を折るな
ら、広島県はなんとかなる
と思う。なんとかなると思
ふ。いかに。過去いろいろ思
ひがあつたにせよ心一つ
にして、廃棄物処理は今日
が出发点となつて広島
の更なる発展を祈念して総括
します。有難うございま

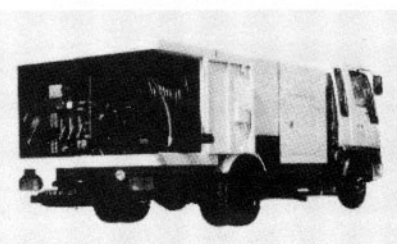
夢を大きく、人の心を大切に



ニュープレスマスター(圧縮式ゴミ収集車) パワフルマスター(強力吸引車)



エコパネル付バキュームカー



ハイプレクリーナー(高圧洗浄車)



《主な営業品目》

- 1.衛生車
 - 1.塵芥収集車
 - 1.汚泥車
 - 1.高圧洗浄車
 - 1.廃油ローリー
 - 1.脱水処理車
 - 1.貯水槽清掃車
 - 1.給水車
 - 1.圧力散水車
 - 1.薬液散布車
 - 1.ミルクローリー
 - 1.高速発酵処理装置
 - 1.リサイクル装置・施設
 - 1.入浴車
 - 1.その他特殊車
- 架装全般

株式会社 モリタ

本社・工場 〒581-0067 大阪府八尾市神武町1番48号
ダイヤルイン 0729-95-0605

広島支店 〒739-0321 広島市安芸区中野6丁目9番20号
電話 082-893-2231(代)
FAX 082-893-1312

業界紙月刊「生活排水」2001年11月号に掲載されたものです。ご紹介します。

広島県環境整備事業協同組合(三井栄裕理事長)は、平成13年10月16日、広島県を、広島市東区民文化センターで開会した。



「広環協」 合理化研修大会開く 県の事業計画策定の通知を受けて

この大会は、広島県が九月三日特別措置法に基づき合理化事業計画等の策定について、各市町村長に通知したことを受けて開催されたもので、会場は県下の市町村関係者二百名を含め五百五十名近い参加者で埋まった。

冒頭、三井理事長が「関係者の努力で、ここまで来た。本大会を機に内容のあるものにして行きたい」と挨拶。次いで来賓の環境庁廃棄物・リサイクル対策部長の飯島孝慶環境生活部長の藤賀卓環境局長が挨拶。藤賀局長は「一般廃棄物は抑制、リサイクル等に力を入れ、浄化槽は今後、特定事業を考慮して行きたい。今般

の合理化については県として通知を出した。廃棄物処理の適正化を目指す内容で、本日の大会でさらに理解を深めていただきたい」と述べた。



「合理化事業計画策定研修大会に参加して」

平成13年10月16日 東区民文化センター

H社 社員(T.O)

まず、今大会を振り返っての最も大きな成果は、広島県環境整備組合員一人一人が、合理化事業計画の策定へ向け、心を一についでできたという事である。組合員一人一人が同じ方向へ意識を持つ事でこの研修大会をステップにして今後、良い方向へ進んで行くのではないかと実感した。

次に、研修大会の内容であるが、序盤の行政サイドの三方は、合理化を積極的に推進しているように一見思えるが、上辺だけの発言をしているという印象であった。特に、中には「この不景気の最中、倒産する会社が多い時代に、何故そういう支援をしなければならないのか。」という意味合いの発言があったが、我々業界の歴史的背景に対する配慮の欠如、そして、何より最も根本的な事(合特法)を無視するかのような発言に強い憤りを感じた。序盤と比較して終盤は、これぞ研修大会だと思わせるような内容的にも盛り上がり実にも味のあるものであった。

その一つとして甲田町、今井町長の立場では行政サイドであるにもかかわらず、現在の生活排水対策に対する国や県の施策に異議を唱え、現在の世の中に非常に順応した脱お役所的な発言をされ、深い感銘を受けた。

最後に、環整連の玉川副会長の総括では、この業界の生い立ち、中でも様々な逆境を乗り越えてきた不屈の精神及び合理化事業においても、単なる金銭的な補償ではなく、社会に貢献する事によって応えたいという何の汚れもない純粋な人間が本来あるべき姿を身を張って発言された姿に目頭が熱くなり、いつのまにか涙がこぼれ落ちていました。

今回の研修大会を、一過性のものとせず、この大会で組合員一人一人が胸に刻んだ事を日々持続して実践する事が、この大会が成功に終わるか否かというカギを握るものと思われる。その為に私達は、大会宣言にあった通り、快適な国民生活と環境保全に寄与してきた自らの業の使命と、社会的責任を自覚し、誇りを持って適正業務を遂行していかなければならないことを痛感しました。 以上

好評発売中 パソコン版 『し尿/浄化槽業務管理システム』

この製品は、経済産業省特別認可法人【情報処理振興事業協会】の特定プログラム認定を受けた業種特化ソフトウェアです。

メリット
パソコン版『し尿/浄化槽業務管理システム』は、得意先の管理から、作業計画→実績登録→請求書発行→入金→未収管理といった基幹業務に加え、届出資料発行、点検/清掃実績管理、金融機関との連携まで可能な、統合型業務パッケージです。
ノウハウ
パソコン版『し尿/浄化槽業務管理システム』は、ウィンドウズ対応ソフト開発のノウハウを駆使し、業務シーンを意識したメニュー構成や、作業効率を重要視した入力画面を実現したことによる、初めての方でも操作可能な、統合型業務パッケージです。
サービス
パソコン版『し尿/浄化槽業務管理システム』は、美しく詳細な操作説明書だけでなく、どんなに離れていても、リモート接続でソフトの取扱いからパソコン本体までサポートする安心サービスを満載した統合型業務パッケージです。

Customer information and transaction history screenshots from the software. Includes fields for company name, address, and a table of transactions with columns for date, amount, and status.

FUJITSU 株式会社 ジーテック パートナー 〒730-0051 広島市中区大手町5-17-13GO&DOビル4F Tel 082(504)0555 (代) Fax 082(504)0501 URL http://www.gtec.co.jp E-mail gtecmail@mx.gtec.co.jp

水質を浄化し、住みよい環境を守る……し尿浄化槽、コンプラ放流水の殺菌消毒に

Advertisement for disinfectants. Features images of '日曹ハイクロン' (100g and 20g tablets) and '日曹メルサン' (15g and 30g tablets) tablets. Includes diagrams of disinfection equipment for urinalysis and community plants.